

ご使用上の注意

施工される人への危害を未然に防止するため、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、この説明書をよくお読み下さい。

- ⚠ 暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにして下さい。扉の反り、変色などの原因になります。
- ⊘ 粘着テープでポスターなどを貼らないで下さい。表面が傷む恐れがあります。
- ⊘ 製品に水、油、殺虫剤などが付着しないようにして下さい。材質の特性により表面がふくれたり、染み、変色などが発生する恐れがあります。
- ⊘ 扉の開閉にあたっては、丁番側の隙間に手を置かないで下さい。指を挟んでケガの恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ⚠ 丁番などの可動部には手を入れしないで下さい。挟まれてケガをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ⚠ 棚受は確実に奥まで差し込んで下さい。差し込みが不十分な場合、棚板及び収納物が落下する恐れがあります。
- ⚠ 本製品の可動棚板、固定棚板一枚当りの最大収納重量は20kgです。この重量を超える収納物を載せないで下さい。破損・変形の原因になります。
- ⊘ 安全のため、破損・変形した扉や棚板などは、使用しないで下さい。

- 点検・お手入れについて
1. 日常のお手入れは乾いた柔らかい布または化学雑巾で空拭きして下さい。ひどい汚れまたは落ちにくい汚れは中性洗剤を薄めて固く絞った雑巾で拭き取って下さい。
 2. 虫害を発見された場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。外部から入ったことも考えられますので放置すると虫害が拡大する恐れがあります。
 3. 本体に抗菌剤、消臭・芳香剤などが付着した場合、表面が変色する恐れがありますので、すぐに柔らかい布で拭き取って下さい。(材質：MDF)
 4. 稼働棚板(樹脂製)は丸ごと水洗いすることが出来ます。カビの発生及び変形・変色防止のため水洗い後は必ず陰干しをして完全に乾かしてから取付けて下さい。
 5. 使用中に異常を感じられたり不具合が生じたときは、取付部分などの状況を確認してください。ご自身で対処できない場合には、施工業者様にご連絡またはご相談して下さい。

マークの見方

- ⚠ この表示の欄は「本書を扱うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険、損害の程度です。」
- ⊘ この表示の欄は「してはいけない禁止」内容です。
- ❗ この表示の欄は「必ず実施して頂く」指示内容です。

お客様へのお願い

弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用頂くためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容をこの施工説明書に記載しております。施工後は、必ずお施主様に手渡して頂きます様お願いいたします。

- 施工上の注意
- ❗ 建具の下地材には、必ず乾燥剤(含水率19%以下)を使用し、湿潤材(クリーン材)は使用しないで下さい。壁内の通気が悪く、内部結露が発生する恐れがある場合は、防水処理をしてから施工して下さい。
 - ⊘ 組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないで下さい。破損の原因になります。
 - ⊘ 施工時、ユニットやカウンターに足をかけたり載ったりしないで下さい。破損・転落をしてけがをする恐れがあります。
 - ⊘ 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープ等を化粧面に貼らないで下さい。はがす際に正面が破損する恐れがあります。
 - ⊘ 発熱燈付近には取り付けしないで下さい。熱により、部品が変形する恐れがあります。

はじめに

※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。運送中に発生したキズ等ございましたら、運送業者から事故証明をとり、商品に添えて仕入先へお申し出ください。
※製造上の問題があれば、施工前に仕入先へお申し出ください。

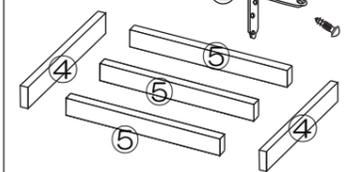
《施工後は当社では責任を負いかねます。》

部品表(組立前に必ずご確認ください。)

キャビネット						
No.	品名	幅400 高さ300 450 600 900	幅600 高さ300 600 900	幅600 高さ450 600 900	幅800 高さ300 600 900	幅800 高さ450 600 900
①	側板(左右共通)	2	2	2	2	2
②	天板・地板	2	2	2	2	2
③	背板	1	1	2	1	2
A	背板ジョイナー			1		1
B	連結ビスセット(4個入)	1	1	1	1	1
C	コーナープレート(4個入)	1	1	2	1	2
D	コーナープレート取り付けビス(8本入)	1	1	2	1	2
E	躯体取付ビスセット(4本入)	1	1	2	1	2
F	コーナーテンプレート	1	1	1	1	1
G	開き扉フッシュオープン取り付け下穴位置テンプレート			1		1
H	接着剤	1	1	1	1	1
I	カムロック(8個)・シャフト(8本)	1	1	1	1	1
J	化粧天板取り付けビスセット(4本入)	1	1	1	1	1

台輪		
No.	品名	幅400、600、800用
④	サイドパネル	2
⑤	横パネル	3
K	ダボ小袋(12本入)	1
L	L字固定金具・ビスセット(6個入)	1

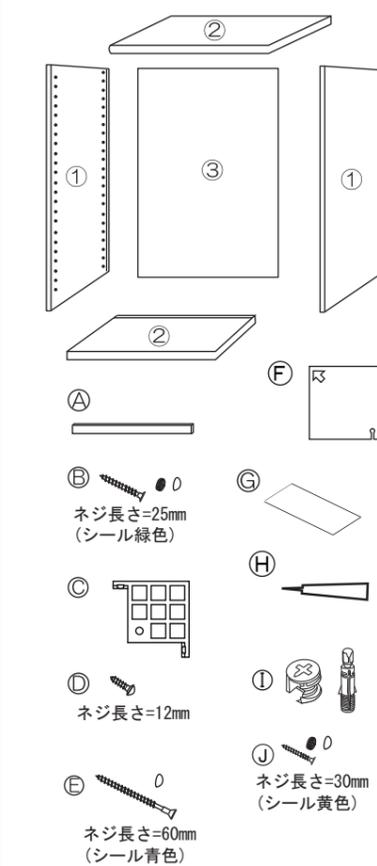
台輪部品リスト



共通部品



ユニット部品リスト



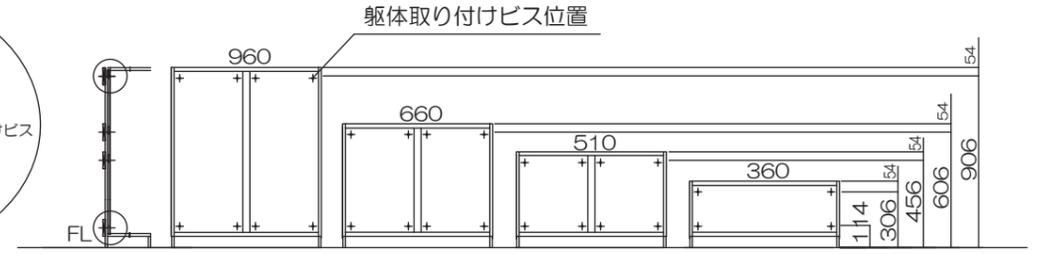
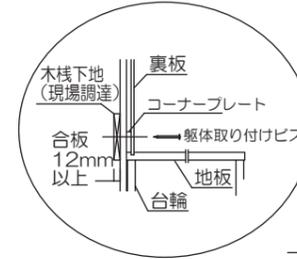
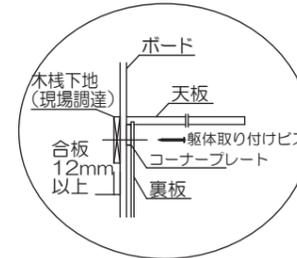
下地材

(単位mm)

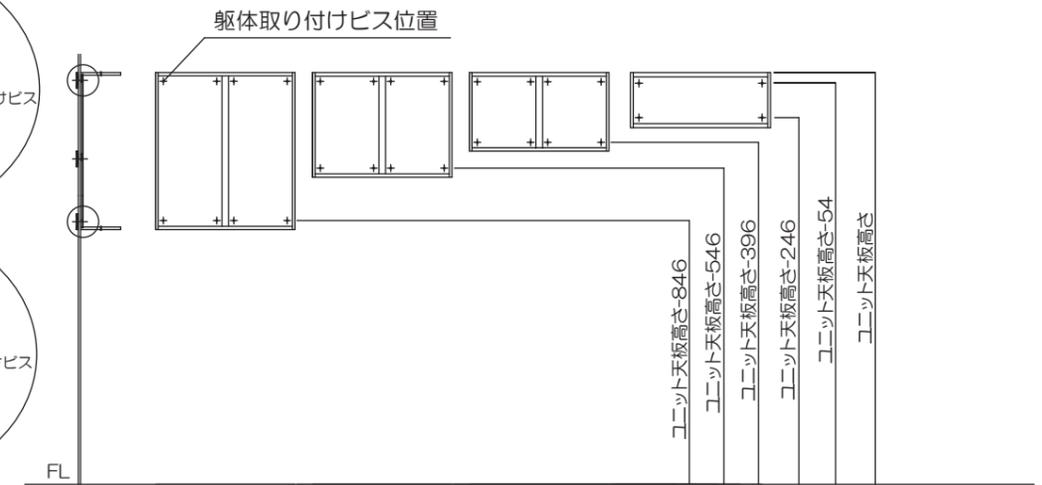
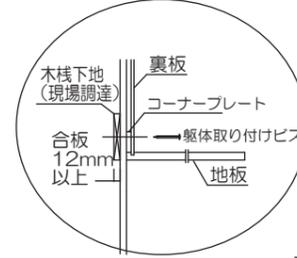
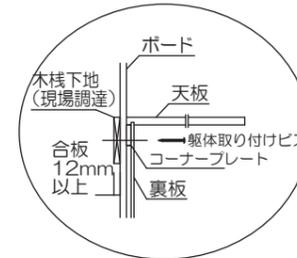
○固定用栈木の位置について

各キャビネットの壁への固定位置は以下のようになります。納まりを確認の上、それぞれの位置に固定用栈木を配置してください。
※本製品は壁固定が必要です。地震などで収納が転倒しないよう安全性の高い施工をお願いします。

■台輪納まり



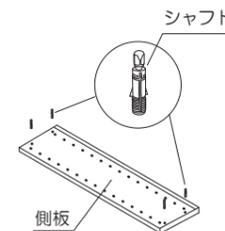
■フロート納まり



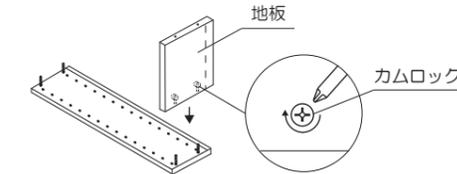
- ⚠ 警告
- ・キャビネットの壁への固定は正しい位置に必ず指定本数の壁固定ねじで行ってください。
 - ・組み立てや設置の作業は必ず2人で作業を行ってください。1人の作業は事故の原因になります。
 - ・フロート納まりは壁面自体の強度も十分に確保してください。

ユニット施工手順

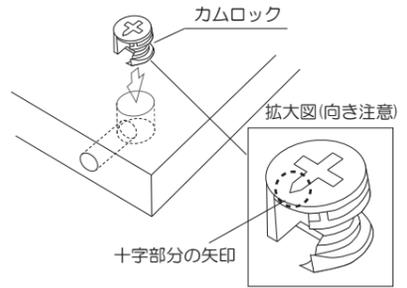
- 1 側板にシャフトを取り付けてください。
※この段階ではシャフトの遊びが大きく固定されません。



- 2 地板を取り付けて、カムロックをプラスドライバーで締め込んでください。
※180度程度しっかり締め込んでください。
※カムロックを締め込むことでシャフトもロックされます。
(電動ドライバー、インパクトドライバー使用不可)

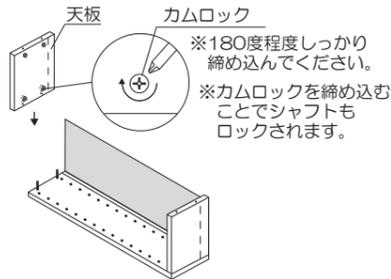
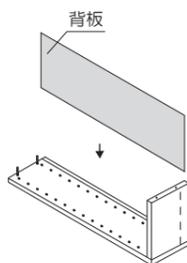


地板にカムロックを挿入するとき、向きに注意願います。十字部分の矢印が穴の方向になるように挿入してください。

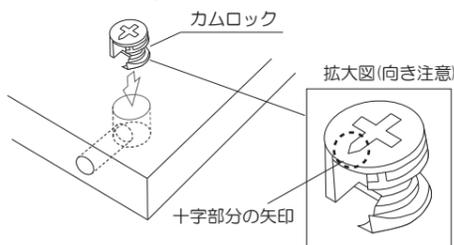


3 背板を差し込んでください。
その後、天板を取り付けてください。

幅 400 用

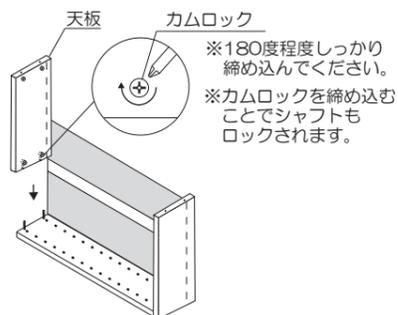
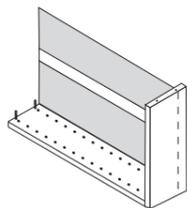
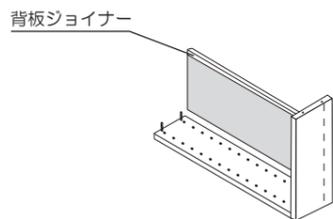


天板にカムロックを挿入するとき、向きに注意願います。十字部分の矢印が穴の方向になるように挿入してください。

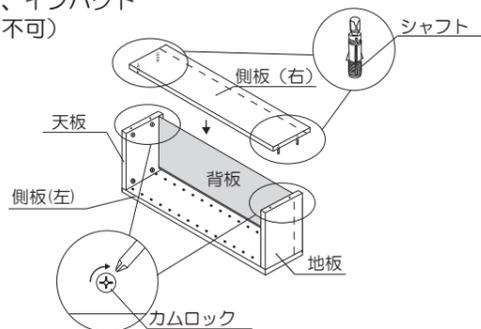


幅 800 用

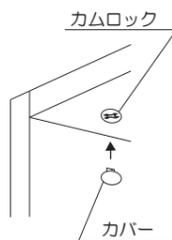
巾 800 用の場合、背板ジョイナーを使用してください。



4 側板(右)を取り付けて、カムロックをプラスドライバーで締め込んでください。(電動ドライバー、インパクトドライバー使用不可)

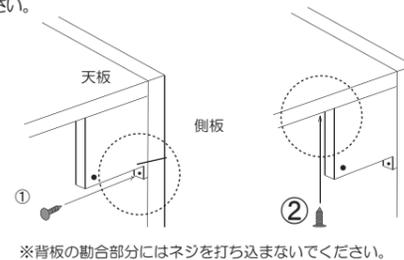
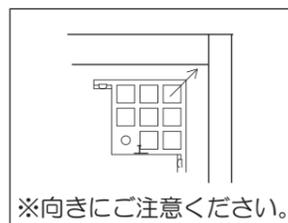


5 組立て後、カムロックにカバーを取り付けてください。



キャビネットの壁固定 施工手順

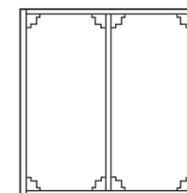
1 コーナープレートを取り付けてください。



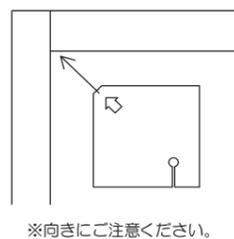
背板ジョイナーなしタイプ
4ヶ所取り付けてください。



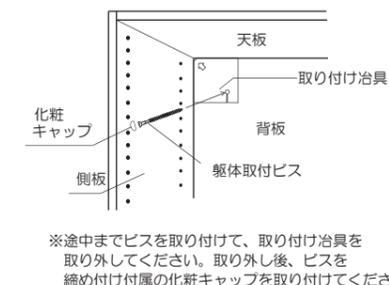
背板ジョイナーありタイプ
8ヶ所取り付けてください。



2 付属の取り付け治具を使い、壁面にキャビネットを取り付けてください。

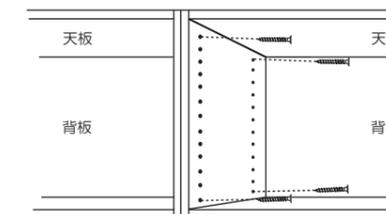


固定部材の穴位置を合わせて、ビスで取り付けてください。



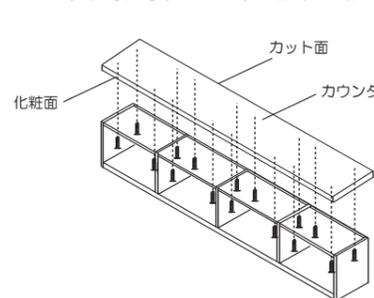
3 キャビネットを連結します。

ダボ穴を利用し、連結ビスセットで4箇所固定し、キャップをはめてください。
※ダボ穴は半貫通のため、必ず下穴を開けてください。



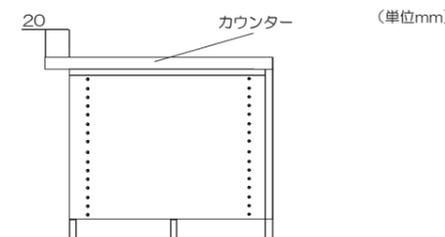
カウンター取り付け 施工手順

化粧天板取り付けビスでユニットとカウンターを固定してください。
1ユニットあたり、ビス4本で止めてください。



納まり

カウンターはユニットより20mm前に出ます。



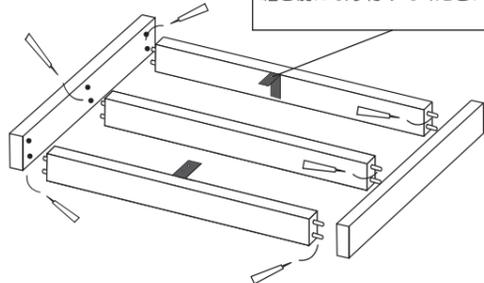
台輪施工手順

1 台輪を組み立ててください。

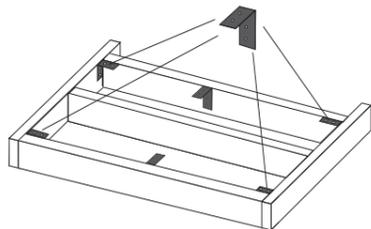
① 必ず接着剤を使用してください。

注意

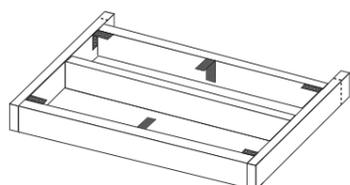
中央のL字固定金具は台輪を組み立て前に取り付けてください。



2 台輪にL字固定金具を取り付けてください。



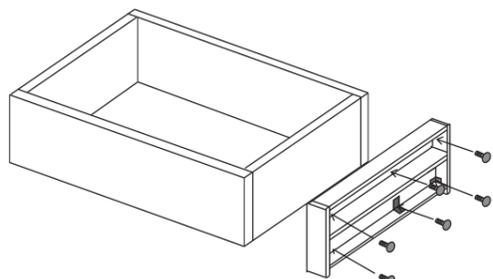
巾木納まりの場合、台輪をカットする必要があります。



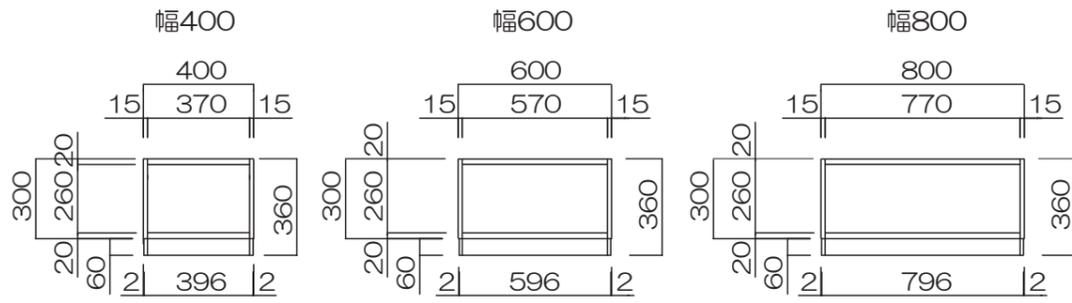
カット

(最大20mmまでカット可能です。)

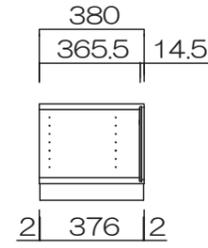
3 キャビネットに台輪を取り付けてください。



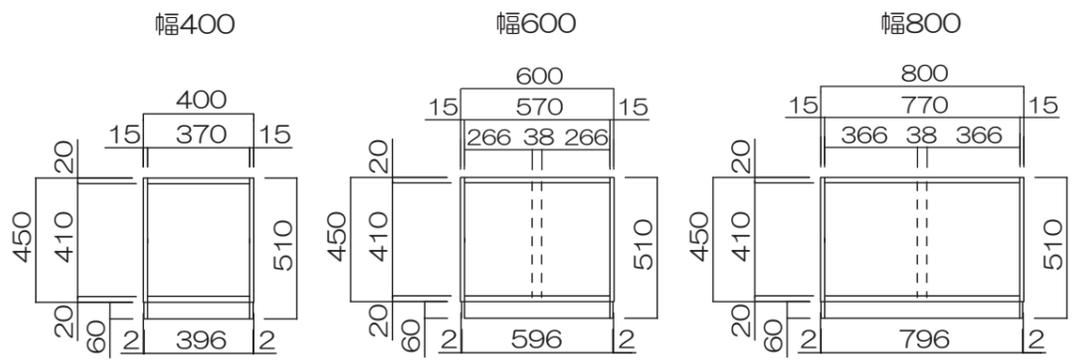
高さ300 正面図



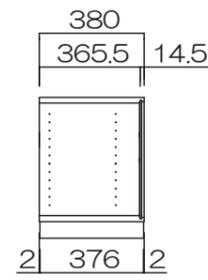
断面図



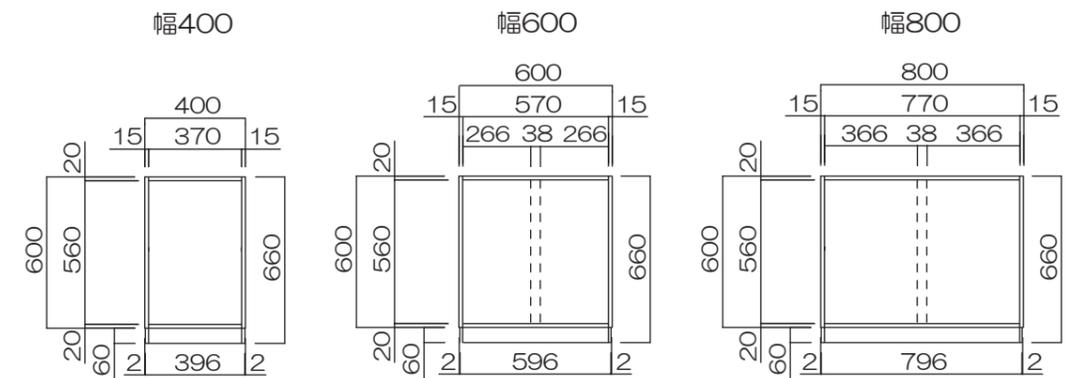
高さ450 正面図



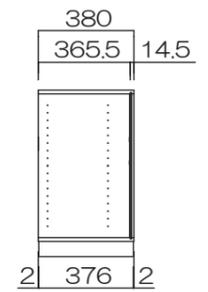
断面図



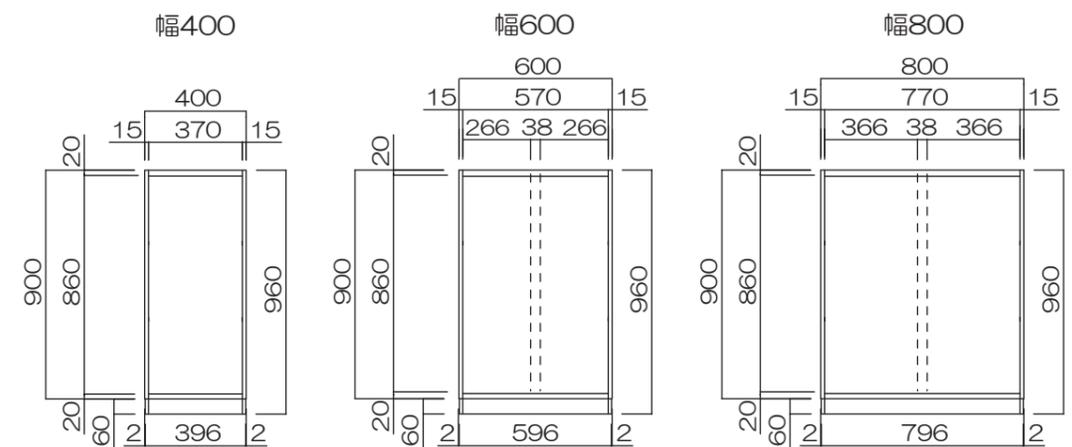
高さ600 正面図



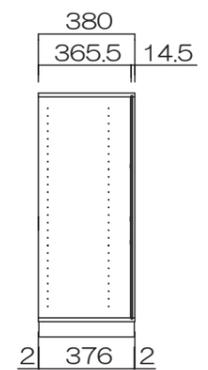
断面図



高さ900 正面図

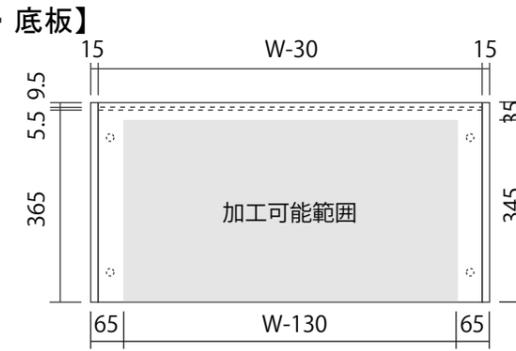


断面図

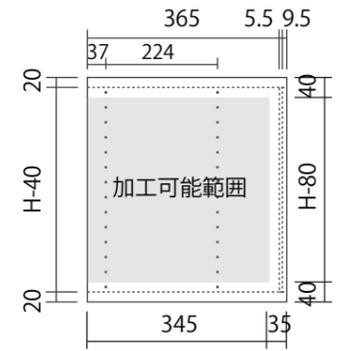


現場加工する際は、加工可能範囲を必ずご確認ください

【天板・底板】



【側板】



【背板】

